

第2特集：夏男養成講座。膝下でキメる夏のファッショントピック。

ライティング 9月号 第15巻 第11号 2008年9月1日 毎月1回1日発行

Lightning ライトニング

2008 Vol.173 9月号 定価 ¥630

ピッタリの夏、
いつぱい
用意しました。
凝り性のアナタに
ピッタリの夏、
いつぱい
用意しました。

特集
Golden Holidays

大人の夏遊び
実用集。





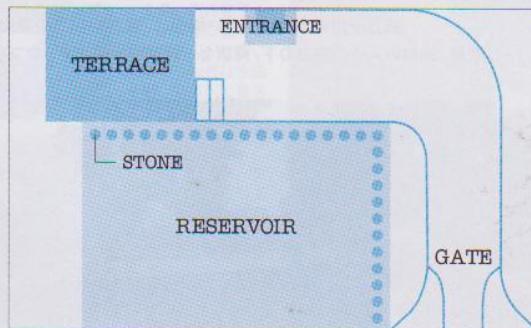
休みを使ってガッツリ改造! オトコの庭いじり時間。

インテリアには結構こだわってるけれど、庭にまで手が回らない……
なんて人、案外多いのでは? ならば休みを使って大改造しようというのが本企画。
造園のプロに聞いたお手軽&お値打ち改造術で、庭を一気にイメチェンしよう!

text/T.Fujimaki 藤巻達史 photo/H.Yoda 依田裕章 W.Nishida 西田航



今回ターゲットとなる庭の見取り図。



門から玄関にかけて、緩やかに左に曲がっていくようなタイプの一戸建てで、最大の特徴は何といつても庭の大半を占める貯水池。なんでも消防署が管理する土地なので、庭として使ったり物を置いたりすることも許されないそう。そしてその貯水池をグルリと取り囲むようにして配置されているのが先代が遺した石柱だ。現在では1本あたり10万円するらしく、外すに外せない状況下にある。

今回の先生



清松園・富田さん

埼玉県深谷市の造園業「清松園」取締役。植木の相談から庭の改修まで、庭のことなら何でもお任せ。特にヤシの木に力を入れているそう。プライベートではハーレーを愛するナイスガイである。

BEFORE いじる前。

全体的に和風で小奇麗な作りの庭だが、伸び放題の植物や雑草、プランターなど、ところどころ気になるところアリ。そびえ立つ無数の石が渋い雰囲気を出している。まずは部分別に詳しく見ていくことにしよう。



玄関～テラス側

わりといい雰囲気だが、エアコンの室外機がむき出しのため生活感が出てしまっている。対処法を考えたいところ



玄関～門側通路

いたって一般的な玄関口。石段や飛び石など若干の和テイストが感じられる。伸びた雑草が若干気になるところ



貯水池～テラス側

うっそうとした雑草群が生い茂るためにすっきりせず、せっかくのウッドテラスが隠れてしまっているのが残念



庭部分

中途半端に生い茂った木のせいでの見通しが悪く狭い感じがしてしまう。この際思い切って伐採してしまうことに



門正面からの外観

伸び放題になった雑草と手入れされていない植木のおかげで、どこかすっきりしない印象になっている

AFTER いじった後。

不必要的植物を取り払ったことと、白亜のウッドデッキと随所に設置されたヤシの木＆観葉植物のおかげで、南国を思わせるリゾート風の庭にイメージチェンジ。改造前とは一転してすっきりした印象に仕上がった。



玄関～テラス側

元々はブラウンだったテラスをウッドデッキと統一して白にペイント。エアコンの室外機もカバーを付けて目立たなくした



貯水池～テラス側

あれだけうっそうとしていた雑草群を一掃してスッキリさせたところに、特大のヤシの木を投入。ヤシは1本15万円～応相談



庭部分

白色のウッドデッキが一面に広がる中、鮮やかなハイビスカスの花がトロピカルな雰囲気を演出。石柱との相性も◎



玄関～門側通路

通路全面を白くペイントしたウッドデッキにして、まるでリゾートのような雰囲気に。ヤシと観葉植物が映える



門正面からの外観

鉢植えを一掃し、赤い砂利をひくことで雰囲気を一変させた。まるでハワイなどのコンドミニアムの入り口かのよう

こんな小技を効かせてみました。

庭の入り口に設置した
お手製ボスター・スタンド。



ウッドデッキを製作した際に余った木材を使って、お手製ボスター・スタンドを作りました。簡単、適度な長さに切った木材をネジで留めるだけ。材料費は約500円。バンチのボスターがベストマッチ。

テラスには快適度100%のベトナム式ハンモックを。



ハーベキューも楽しめるテラスには、庭の雰囲気と相性抜群なハンモックをドーンと配置。折りたたみ式なので移動も楽チン。1万290円 (エムアンドスマス TEL03-3722-8215)

不要な生活感を払拭する。
ベトナム式ハンモック。



せっかく庭が劇的に変化したのだから、なるべくならエアコンの室外機は隠したい。作り方の説明はウッドデッキと同じで、こちらの材料費は約1000円。グッと統一感が出るぞ

data



←清松園さんが手がけた庭の一例。そびえ立つヤシの木と相まってまるでカリifornianのセレブの家のよう

清松園
埼玉県深谷市武藏野4034
TEL048-584-3746
造園や庭の手入れに関しては基本的にすべて要相談のこと

ちなみに今回の庭改造にかかる総材料費は、お借りしたヤシの木＆観葉植物を除いて約5万円。自分の庭を自分でこしらえる。十分にトライする価値のある、充実した休日の過ごし方だ。

重ねた結果、アメリカンなティストを混ぜつつ南国風に改造することに決定。主な改造箇所は通路全面に敷いたウッドデッキと、その下に敷いた赤い砂利、不要な植物の伐採&ヤシの木と観葉植物の投入だ。庭の面積を測ったのち、ホームセンターで木材を購入して希望の長さにカットしてもらう。次に木材を組み合わせ木ネジで留める。その後ベンキを塗り、最後にニスを塗れば完成。赤い砂利はアメリカの乾いた雰囲気を演出するのに一役買っている。

予

裏をかげず自分の手でやりたいように庭をじむ。これこそ休日じゃないとできない。